

「SDGs環境ビジネス分科会」の専門部会のご案内

2022.5.16

関西SDGsプラットフォーム
SDGs環境ビジネス分科会
(一社)エコビジネス推進協会

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
既にご案内しておりました、「エネルギー・水専門部会」は後期が3月24日に終了いたしました。
依然として、コロナ感染症の収束が見通せない中ではありますが、2022年度も専門部会の活動を継続展開して行きます。
現在はコロナ感染症の対策もあり、少人数のグループワーク的に進めておりますの専門部会参加希望の方は下記メールにてお問い合わせください。

敬具

感染予防のための注意事項以下の通りといたします。

感染症予防対策	
「会議参加者の体調管理と予防策」	「クラスター感染予防策」
①発熱(37.5℃)症状がないこと ②その他風邪の症状が出ていないこと	(1)手洗い、アルコール消毒の徹底 (2)会議中のマスクの着用 (3)会議の注意事項の励行 ①会議は換気の良いところで実施する。 ②会議中は人と人の距離(1~2m)を取る ③近距離での会話は避け、大声での会話をしない

1.開催日程

- (1)2022年7月14日(木) (プラスチック課題) 14:00~17:30 於 東京電力エナジーパートナー(株) 会議室
プラスチック利用における社会課題と社会共有価値創出の検討
①「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」
近経局 環境リサイクル課から資料提供(20部)あり。
②企業事例発表 14:00~17:30 於 東京電力エナジーパートナー(株) 会議室
候補企業選定⇒メーカー(カネカ他) リサイクル業者(コテック他)
- (2)2022年9月15日(木)
エネルギー利用における社会課題と社会共有価値創出の検討
①脱炭素化に向けた「2050カーボンニュートラルグリーン成長戦略」
②具体的な取り組み解説(東電EP)
*水素社会に向けた動き、再エネ利用に向けたPPA活用、
*近未来社会に向けた工場や企業に向けた提案
③企業事例発表
食品系排水処理の汚泥からの発電事業事例⇒愛研加工機が候補
- (3)2022年11月17日(木) (水 課題) 14:00~17:30 於 東京電力エナジーパートナー(株) 会議室
水の利用における社会課題と社会共有価値創出の検討
①脱炭素化に向けた「2050カーボンニュートラルグリーン成長戦略」
②省水技術の企業事例紹介⇒専門部会メンバー(DAS、サニコン、NMK)

詳細は別途案内予定

2.議 題

(1)2050年脱炭素化社会宣言に対する対応

2020年10月26日、菅義偉内閣総理大臣は「2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことを宣言しました)

- ①SDG s アクションプラン2022⇒特に#6、#7、#13の確認と対応策
- ②経産省資料「2050カーボンニュートラル グリーン成長戦略」の具体的対応策の演習
- ③国・地方脱炭素実現会議「地域脱炭素ロードマップ」への貢献事業
- ④各企業における、SDG s 視点での対応策のディスカッション
- ⑤「プラスチック資源循環法」施行に伴うSDG s 課題対応

(2)SDG s 課題への対応状況報告と情報交換

- ①東京電力エナジーパートナー(株)
- ②新井組、篠田の「木材活用・森林保全部会活動」
- ③水関連企業(ダイヤアクアソリューションズ、日本水処理工業、サニコン)協力企業 YBM

3.専門部会の参加確認

各専門部会は、「SDG s 環境ビジネス分科会」の中核的組織として機能させることを主眼としてスタートさせています。

各グループ別の核のメンバーは各企業様の特性を判断し、エコビジネス推進協会で選定させていただいております。

専門部会の活動は、SDG s のゴールと社会課題のソリューションを導き出すための企業活動を検討し、パートナーシップの可能性を検討することにあります。

*専門部会の会費は8,000円(税別)となります。

現在はコロナ感染症の対策もあり、少人数のグループワーク制で運営しております。専門部会への参加希望の方は、エコビジネス推進協会にメール、電話などでお問い合わせください。

〒541-0053 大阪市中央区本町1-5-7 西村ビル205号 TEL:06-6261-5380 FAX:06-6210-5137 E-mail: riji@eco-b.or.jp

第一グループ「SDG s 貢献 エネルギー専門部会」

関連ゴール



第二グループ「SDG s 貢献 水関連専門部会」

関連ゴール



第三グループ「SDG s 貢献 プラスチック専門部会」

